

平成28年度三郷市自主防災組織連絡協議会

総 会 資 料

日 時 平成28年 6月 18日(土)
午後2時～

会 場 三郷市文化会館2階大会議室

<次第>

1 開 会

2 会長あいさつ

3 来賓あいさつ

4 議 題

(1) 平成27年度事業報告及び収支決算について
監査報告について

(2) 役員の改選について

(3) 平成28年度事業計画(案)及び収支予算(案)について

(4) 所属ブロックの変更について

5 報告・連絡

6 閉 会

<第二部>

熊本地震における被災地支援に関する講演
三郷市職員2名(熊本県への応援職員)

平成27年度事業報告

1/2

期 日	事 業 名	実 施 事 業 内 容
平成27年 4月24日	役員会（第1回）	事業計画・予算策定及び新旧役員引継・総会準備
4月25日	普通救命講習会 （第1回）	19名の指導者養成講座修了者を対象に実施 心肺蘇生法とAEDの取り扱いについての講習
5月13日	指導者ネットワーク役員会 （第1回）	会員の現況報告・活動計画・次回養成講座・ 全体会について
6月20日	総会	事業報告・決算・事業計画（案）・予算（案）承認
6月20日	講演 -災害時の医療体制について-	三郷市医師会の青木会長と三郷市防災医療対策協議会の風間 会長による講演。医療機関の災害時の活動実績や、自主防災組 織との連携についてお話を伺った。
6月20日	自主企画事業報告 -リーダーの決断-（講演会）	講師 菊地副会長 （東和東ブロック役員・高州東町地区町会長連合会）
7月 5日	指導者ネットワーク 養成講座事前打合せ	養成講座の指導担当割り振り
7月19日	自主防災訓練指導者 養成講座（第1回）	各自主防災会での防災リーダー養成及び自主訓練を目的とし て、救護・初期消火・救出・炊き出し等の技術を学ぶ （67名受講 20名修了）
9月 5日	普通救命講習会（第2回）	15名の指導者養成講座修了者を対象に実施 心肺蘇生法とAEDの取り扱いについての講習
9月15日	指導者ネットワーク役員会 （第2回）	次回養成講座・全体会・三郷市総合防災訓練への協力につい て
9月17日	役員会（第2回）	市総合防災訓練での役割分担及び当日の段取りについて ブロック情報交流会・部会の開催予定について
10月16日	講演会部会（第1回）	部会長選出・講演テーマ・講師・表彰者等について
10月19日	広報部会（第1回）	部会長選出・編集方針について
10月25日	三郷市総合防災訓練	三郷市総合防災訓練にて、指導者ネットワークと共に、各種 体験コーナーや訓練で運営協力を行う。（於 おどり公園）
10月27日	指導者ネットワーク役員会 （臨時）	ネットワーク全体会の実施に向けて打ち合わせ
11月 8日	①指導者ネットワーク 養成講座事前打合せ ②指導者ネットワーク全体会 および研修会	①養成講座参加予定の指導者打ち合せ ②指導者ネットワーク会員全員を対象とした研修 会。さらなる知識の習得と、会員相互の親睦を 図る
11月22日	自主防災訓練指導者養成 講座（2回目）	各自主防災会での防災リーダー養成及び自主訓練を目的とし て、救護・初期消火・救出・炊き出し等の技術を学ぶ （59名受講 15名修了）

平成27年度事業報告

2/2

期 日	事 業 名	実 施 事 業 内 容
11月27日	ホームページ部会(第1回)	部会長選出・更新方針・サーバー契約の変更について
12月9日	ブロック情報交流会	[東和西ブロック] コミュニティセンター 参加者28名 市内を地域ごとに7つのブロックに分け、ブロックごとに防災に関する情報交換を行い、地域全体の防災力や連携を高める。
12月15日	自主防災報の発行	会報(19号)を53,000部作成し、市内全世帯に配布
平成28年 1月13日	指導者ネットワーク役員会 (第3回)	第2回指導者養成講座の総括・第3回指導者養成講座・BOSAIスタンプラリー・講演会での表彰について
1月19日	役員会(第3回)	各部会の進捗状況報告・啓発品の品目について・BOSAIスタンプラリーについて・講演会について
1月23日	ブロック情報交流会	[みさと団地ブロック] みさと団地中央集会所 参加者21名
1月24日	ブロック情報交流会	[さつき平ブロック] クラブハウス 参加者23名
2月5日	ブロック情報交流会	[早稲田ブロック] 丹後上会館 参加者18名
2月13日	ブロック情報交流会	[早稲田団地ブロック] 文化会館(視聴覚室) 参加者15名
2月20日	ブロック情報交流会	[彦成ブロック] 彦成地区文化センター 参加者25名
2月22日	自主防災訓練指導者養成講座(3回目)	各自主防災会での防災リーダー養成及び自主訓練を目的として、救護・初期消火・救出・炊き出し等の技術を学ぶ。 (59名受講 18名修了)
2月27日	ブロック情報交流会	[東和東ブロック] 東和東地区文化センター 参加者24名
3月6日	BOSAIスタンプラリー協力	ららぽーと新三郷にて実施されたBOSAIスタンプラリーで水消火器体験、煙体験、簡易担架作成のブースを設け来場者へ指導を行う。当協議会役員と指導者ネットワーク会員が参加協力。
3月19日	防災講演会	『個人・家庭・地域で考える災害への備え』をテーマにして実施。併せて指導者ネットワークの功労者を表彰。 講師：(一社)まちかど防災『減災塾』塾長 水島 重光氏
3月29日	指導者ネットワーク役員会 (第4回)	第3回指導者養成講座の総括・翌年度活動計画について BOSAIスタンプラリーの総括・役員交代について

平成27年度三郷市自主防災組織連絡協議会収支決算書

収入の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較(予算-決算)	説 明
1 会 費	625,000	625,000	0	5,000円×125団体(1団体増・全126団体) 1団体は活動を休止中
2 補 助 金	400,000	400,000	0	市補助金
3 参加負担金	0	0	0	視察研修を実施しない年度のため
4 繰 越 金	211,672	211,672	0	前年度繰越金
5 雑 収 入	128	105	△ 23	預金利息
収 入 合 計	1,236,800	1,236,777	△ 23	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	決算額	比較(予算-決算)	説 明
1 事務費	147,000	106,311	40,689	
1 事務用品費	15,000	14,637	363	ファイル、文房具等消耗品
2 通信運搬費	117,000	91,674	25,326	切手、はがき(会議通知、事業案内等)
3 旅費	15,000	0	15,000	リーダー研修参加者交通費
2 会議費	31,000	22,657	8,343	
1 総会費	26,000	22,340	3,660	資料、会議費、会場使用料
2 役員会費	5,000	317	4,683	資料、会議費
3 事業費	1,042,000	852,808	189,192	
1 企画事業費	632,000	473,389	158,611	
講演会	210,000	160,460	49,540	会場費、付帯設備使用料、講師謝金
視察研修	0	0	0	今年度実施せず(隔年実施)
ブロック情報交流会事業	30,000	24,841	5,159	会場費、会議費
自主企画事業	50,000	0	50,000	実施申請なし
指導者養成講座	177,000	170,832	6,168	訓練資材、食材等
指導者ネットワーク事業	165,000	117,256	47,744	ブロック事務費、会議費、賞状、賞状額 ベスト購入
普通救命講習	0	0	0	費用なし
2 備品費	80,000	77,760	2,240	煙体験用液剤の購入
3 会報発行費	210,000	194,616	15,384	印刷代(A4判4ページ 53,000部)
4 啓発費	80,000	67,500	12,500	貸出用DVD購入
5 ホームページ費	40,000	39,543	457	サーバーレンタル費
4 予備費	16,800	0	16,800	
支 出 合 計	1,236,800	981,776	255,024	


1,236,777(収入合計) - 981,776(支出合計) = 255,001円(収支差引額)
収支差引額 255,001円は平成28年度に繰り越します。


平成28年3月31日
三郷市自主防災組織連絡協議会
会 長 中 村 智 英

平成27年度三郷市自主防災組織
連絡協議会収支決算監査報告書

三郷市自主防災組織連絡協議会会則第8条第5項の規定により平成27年度の決算について関係帳簿、その他証票類と照合し監査した結果、適正に処理されていることを認め、ここに報告します。

平成28年4月25日

監事 中田 満 

監事 中島 慶宏 

平成28年度三郷市自主防災組織連絡協議会役員（案）

役 職	氏 名	任 期	ブロック	自 主 防 災 会 名	
会 長	中村 智英	②	彦 成	彦成2丁目町会自主防災会	
副会長	菊地 靖孝	①	東 和 東	東町みなみ町会自主防災会	
副会長	本間 紀美男	①	彦 成	谷口北自主防災会	
幹 事	高橋 兵衛	②	東 和 西	戸ヶ崎一丁目下町会自主防災会	*
会 計	菅原 みつ子	①	みさと団地	みさと団地二街区自主防災会	
幹 事	轟 典子	②	みさと団地	みさと第一住宅自主防災会	*
幹 事	田代 英樹	②	さつき平	さつき平1-4-1自治会自主防災会	*
幹 事	木船 賢治	①	さつき平	さつき平2-3-2自治会自主防災会	*
幹 事	白倉 喜八郎	①	東 和 西	戸ヶ崎1丁目上町会自主防災会	
幹 事	芥藤 美知也	②	東 和 東	鷹野5丁目寄巻町会自主防災会	
幹 事	大熊 正道	②	早 稲 田	茂田井町会自主防災会	*
幹 事	高濱 國治	①	早 稲 田	早稲田一丁目町会自主防災会	
幹 事	池内 浩三	②	早稲田団地	三郷早稲田第10団地自主防災会	*
監 事	中島 慶宏	①	早稲田団地	三郷早稲田第9団地管理組合自主防災会	
監 事	中田 満	①	東 和 東	市助町会自主防災会	

*は、新たにブロックより選出された役員の方です。

任 期 ①平成27年 4月 1日 ～ 平成29年 3月31日

②平成28年 4月 1日 ～ 平成30年 3月31日

平成28年度事業計画（案）

1/2

期 日	事 業 名	説 明
平成28年 4月25日	役員会（第1回）	事業計画、予算策定及び新旧役員引継、総会準備
5月12日	指導者ネットワーク 役員会（第1回）	新旧役員引き継ぎ、活動計画、次回養成講座、 全体会について
6月18日	総会	事業報告、決算、役員紹介、ブロック変更伺い、 事業計画（案）及び予算（案）承認伺い
6月18日	熊本地震における 被災地支援に関する 講演	総会の第2部として実施。 熊本への応援で派遣された三郷市職員による講演。
6月19日	指導者ネットワーク 養成講座事前打合せ	指導内容の確認・役割分担
7月 3日	自主防災訓練指導者 養成講座（第1回）	防災リーダー養成及び自主防災会だけの自主訓練実 施を目的として、救護・初期消火・救出・炊き出し 等の技術を学ぶ
7月～	各部会	各部会を担当する役員による協議
7月～	ホームページ更新	ホームページ部会員によるホームページ更新等
9月	役員会（第2回）	会費の収入状況について 総合防災訓練役割分担及び当日の段取りについて
9月 9日	指導者ネットワーク 役員会（第2回）	次回養成講座・三郷市総合防災訓練への協力・ 全体会について
10月	各部会	広報紙、視察研修及び訓練、ホームページ更新等
10月～	ブロック情報交流会	7ブロックで順次開催

平成28年度事業計画（案）

2/2

期 日	事 業 名	説 明
10月 2日	三郷市総合防災訓練	指導者ネットワークと共に、各種体験コーナーや訓練で運営協力を行う。
10月30日	指導者ネットワーク 全体会 講師打ち合わせ	全体会及び懇親会と、指導内容の確認、役割分担
11月	各部会	会報校正、視察研修の内容打合せ等
11月13日	自主防災訓練指導者 養成講座（第2回）	防災リーダー養成及び自主防災会だけの自主訓練実施を目的として、救護・初期消火・救出・炊き出し等の技術を学ぶ
11～12月	役員会（第3回）	視察研修打合せ・準備
12月	会報の発行	第20号（A4判4ページ）発行・全世帯配布
平成28年 1月12日	指導者ネットワーク 役員会（第3回）	第2回指導者養成講座の総括、第3回指導者養成講座について
1月29日	指導者ネットワーク 養成講座事前打合せ	指導内容の確認・役割分担
1～3月	視察研修	防災先進地または防災関連施設等の日帰り研修
2月19日	自主防災訓練指導者 養成講座（第3回）	防災リーダー養成及び自主防災会だけの自主訓練実施を目的として、救護・初期消火・救出・炊き出し等の技術を学ぶ
3月	役員会（第4回）	予算執行状況・各部会の進捗状況報告・啓発品の品目・BOSAIスタンプラリーについて
3月	BOSAIスタンプラリー	防災啓発イベントへの協力
3月15日	指導者ネットワーク 役員会（第4回）	第3回指導者養成講座の総括、翌年度活動計画について

平成28年度三郷市自主防災組織連絡協議会収支予算(案)

収入の部

(単位：円)

科 目	本年度予算額	昨年度決算額	比較(予算-決算)	説 明
1 会 費	630,000	625,000	5,000	5,000円×126団体
2 補 助 金	600,000	400,000	200,000	市補助金
3 参加負担金	70,000	0	70,000	視察研修参加者の負担金(70名参加見込み)
4 繰 越 金	255,001	211,672	43,329	前年度繰越金
5 雑 収 入	99	105	△ 6	預金利息等
収入合計	1,555,100	1,236,777	318,323	

支出の部

(単位：円)

科 目	予算額	昨年度決算額	比較(予算-決算)	説 明
1 事務費	150,000	106,311	43,689	
1 事務用品費	15,000	14,637	363	事務用品、消耗品等(紙代含む)
2 通信運搬費	120,000	91,674	28,326	切手、はがき(会議通知及び事業案内用等)
3 旅費	15,000	0	15,000	交通費(リーダー研修含)
2 会議費	31,000	22,657	8,343	
1 総会費	26,000	22,340	3,660	資料、会議費、会場及び設備使用料
2 役員会費	5,000	317	4,683	資料、会議費
3 事業費	1,351,000	852,808	498,192	
1 企画事業費	870,000	473,389	396,611	
講演会	0	160,460	△ 160,460	実施しない(視察研修と隔年実施)
視察研修	330,000	0	330,000	バス借上げ、保険料、お茶代
ブロック情報交流会事業	30,000	24,841	5,159	会場費、会議費
自主企画事業	50,000	0	50,000	
指導者養成講座	230,000	170,832	59,168	食材、資材、賞状額等
指導者ネットワーク事業	230,000	117,256	112,744	会員ベスト・キャップ購入、全体会議費、役員会会議費、啓発品等
普通救命講習	0	0	0	削除
2 備品費	90,000	77,760	12,240	スモークキット購入費、その他備品等購入費
3 会報発行費	215,000	194,616	20,384	製本代(A4判4ページ 54,000部)
4 啓発費	126,000	67,500	58,500	啓発用品購入費
5 ホームページ費	50,000	39,543	10,457	更新委託、サーバーレンタル等
4 予備費	23,100	0	23,100	
支出合計	1,555,100	981,776	573,324	

平成28年6月18日
三郷市自主防災組織連絡協議会
会 長 中 村 智 英

三郷市自主防災組織連絡協議会会則

(名 称)

第1条 本会は、三郷市自主防災組織連絡協議会（以下「協議会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 協議会は、各自主防災組織の自主性を尊重し、相互の連絡調整を図ることにより、その健全な発展と市民の防災意識を高め、地域の防災体制の確立に寄与することを目的とする。

(事 業)

第3条 協議会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 自主防災組織の充実強化に関すること。
- (2) 自主防災組織相互の連絡調整に関すること。
- (3) 防災思想の普及に関すること。
- (4) その他協議会の目的を達成するために必要な事項に関すること。

(会 員)

第4条 協議会は、三郷市内で組織する各自主防災組織の代表者（以下「会員」という。）をもって構成する。

(事務所)

第5条 協議会の事務所は、三郷市環境安全部危機管理防災課に置く。

(ブロックの設定)

第6条 協議会は、運営をより円滑に行うため、次のとおり、三郷市内の地域性に応じた区域分け（以下「ブロック」という。）を設定する。

- (1)早稲田ブロック
- (2)早稲田団地ブロック
- (3)東和東ブロック
- (4)東和西ブロック
- (5)彦成ブロック
- (6)みさと団地ブロック
- (7)さつき平ブロック

2 各ブロックを構成する自主防災組織は、別に定める。

(役 員)

第7条 協議会に次の役員を置く。

会 長	1 名
副会長	2 名
幹 事	9 名
会 計	1 名
監 事	2 名

2 役員は、ブロックごとに定めた人数を選出し、会員の互選により定める。

3 ブロックごとの役員の数、次の表のとおりとする。

名 称	定 数
早 稲 田 ブ ロ ッ ク	2 名
早稲田団地ブロック	2 名
東 和 東 ブ ロ ッ ク	3 名
東 和 西 ブ ロ ッ ク	2 名
彦 成 ブ ロ ッ ク	2 名
みさと団地ブロック	2 名
さつき平ブロック	2 名

4 役員の数、2年とし、1年ごとに役員の数概ね半数を改選する。ただし、再任は妨げない。

5 補欠により選任された役員の数、前任者の残任期間とする。

6 役員は、任期満了後も後任の役員が就任するまでの間、その職務を代行する。

(役員の数)

第8条 会長は、協議会を代表し、会務を統括するとともに、会議の議長となる。

2 副会長は、会長を補佐し、会長事故あるときは予め定められた順位により、その職務を代行する。

3 幹事は、会務の運営にあたる。

4 会計は、会計事務を処理する。

5 監事は、毎年度1回協議会の会計を監査し、その結果を総会に報告する。

(会 議)

第9条 協議会の会議は、総会及び役員会とし、必要に応じて会長が招集する。

2 会議の議事は、出席者の過半数の同意をもって決し、可否同数の時は、議長の決するところによる。

(総 会)

第10条 総会は、会員をもって構成する。

2 総会は、毎年度1回開催する。ただし、必要に応じて臨時に開催することができる。

3 総会は、次の事項を審議する。

- (1) 会則の改正に関する事。
- (2) 事業計画及び事業報告に関する事。
- (3) 予算及び決算に関する事。
- (4) 役員の数にに関する事。
- (5) その他総会が必要と認めた事項。

(役員会)

第11条 役員会は、第7条に規定する役員をもって構成する。

2 役員会は、次の事項を審議する。

- (1) 総会で審議する案件に関する事。
- (2) その他役員会が必要と認めた事項に関する事。

(会計年度)

第12条 協議会の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(経費)

第13条 協議会の経費は、補助金、会費その他の収入をもって充てる。

2 本会の会費は、一単位組織につき年額5,000円とする。

(その他)

第14条 この会則に定めるほか、特に必要な事項は、細則を定めることができる。

附則

この会則は、平成9年3月1日から施行する。

附則

この会則は、平成10年6月13日から施行する。

附則

この会則は、平成16年6月19日から施行する。

附則

この会則は、平成18年6月11日から施行する。

附則

この会則は、平成19年6月10日から施行する。

附則

この会則は、平成20年6月15日から施行する。

附則

この会則は、平成24年6月9日から施行する。

附則

この会則は、平成26年6月7日から施行する。

三郷市自主防災組織連絡協議会加入団体一覧(案)

平成28. 4. 1 結成団体126団体

彦成ブロック 18

谷口南町会
谷口北
谷口西町会
花和田町会
彦江町会
彦沢町会
番匠免町会
上口町会
彦倉町会
彦野町会
天神町会
彦川戸町会
上彦名町会
彦成一丁目町会
彦成2丁目町会
彦音町会
上彦名ニュータウン町会
采女町会

東和東ブロック 25

市助町会
新和1丁目町会
新和2丁目町会
新和3丁目町会
新和4丁目町会
新和5丁目町会
鷹野1丁目長戸呂町会
鷹野1丁目八木郷町会
鷹野2丁目町会
鷹野東町会
鷹野3丁目西町会
鷹野4丁目町会
鷹野5丁目鎌倉町会
鷹野5丁目寄巻町会
東町上町会
東町みなみ町会
高州一丁目上町会
高州1丁目下新田町会
高州1丁目仲町会
高州2丁目本町会
高州2丁目みどり町会
高州3丁目東町会
高州3丁目水里町会
高州4丁目東町会
高州4丁目西町会

東和西ブロック 20

戸ヶ崎1丁目上町会
戸ヶ崎一丁目下町会
戸ヶ崎2丁目東町会
戸ヶ崎2丁目西町会
戸ヶ崎2丁目南町会
戸ヶ崎3丁目上町会
戸ヶ崎3丁目南町会
戸ヶ崎4丁目町会
戸ヶ崎5丁目町会
戸ヶ崎美郷町会
戸ヶ崎角町町会
戸ヶ崎6丁目町会
戸ヶ崎7丁目東町会
戸ヶ崎7丁目西町会
戸ヶ崎八丁目上町会
戸ヶ崎8丁目下町会
栄1丁目町会
中央2丁目町会
栄3・4丁目町会
栄5丁目町会

早稲田ブロック 18

半田町会
エフローレ新三郷216自治会
みどり町会
丹後上町会
丹後下町会
早稲田一丁目町会
早稲田つつみ町会
大広戸町会
仁蔵町会
茂田井町会
幸房上町会
幸房中町会
幸房下町会
三郷一丁目町会
三郷二丁目町会
彦成5丁目町会
北美町会
谷中中央町会

早稲田団地ブロック 14

三郷早稲田第一住宅
早稲田3-1
三郷早稲田3-2
三郷早稲田第四住宅管理組合
三郷早稲田第五住宅管理組合
三郷早稲田第六団地管理組合
三郷早稲田第七団地管理組合
三郷早稲田第九団地管理組合
三郷早稲田第十団地
三郷早稲田第十一団地
三郷早稲田34・59町会
アミティ三郷早稲田団地
クレド三郷早稲田
シャトーベルヴュー三郷町会

みさと団地ブロック 14

みさと第一住宅
みさと第二住宅
みさと第三住宅管理組合
みさと第四住宅管理組合
みさと第六住宅
みさと団地自治会一街区
みさと団地二街区
みさと団地三街区
みさと団地四街区
みさと団地五街区
みさと団地六街区
みさと団地十街区
みさと団地自治会十一街区
みさと団地自治会十四街区

さつき平ブロック 17

さつき平1-2-1自治会
さつき平1-2-2自治会
さつき平1-3-1自治会
ドミナンス自治会
さつき平1-4-1自治会
さつき平1-4-2自治会
さつき平1-5-1自治会
さつき平1-5-2自治会
テラ・ウエスト2街区1号館
テラウエスト2-2町会
さつき平2-3-1自治会
さつき平2-3-2自治会
タワーズ I
タワーズ II 自治会

パークフィールドみさとテラ・ウエスト4街区3号館

テラウエスト5街区1号館自治会
テラウエスト5街区2号館

平成28年6月18日

各自主防災会長 様

三郷市環境安全部危機管理防災課長

防災資機材等補助金交付申請の手続きについて

薄暑の候、貴職におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
また日頃より、当市の防災行政にご理解ご協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、防災資機材等補助金申請手続きにつきましては、三郷市自主防災組織補助金交付要綱運用細則によりまして、申請期間を設け一括に申請をしていただくことと致しております。

つきましては、**8月1日(月)より申請受付を致します**ので、よろしくお願ひ致します
(ただし、防災倉庫は申請期間前の申請が可能です)。

詳しい手続きは、別添の『防災資機材等補助金交付申請手続きの流れ』及び『三郷市自主防災組織補助金交付要綱運用細則』をご確認ください。

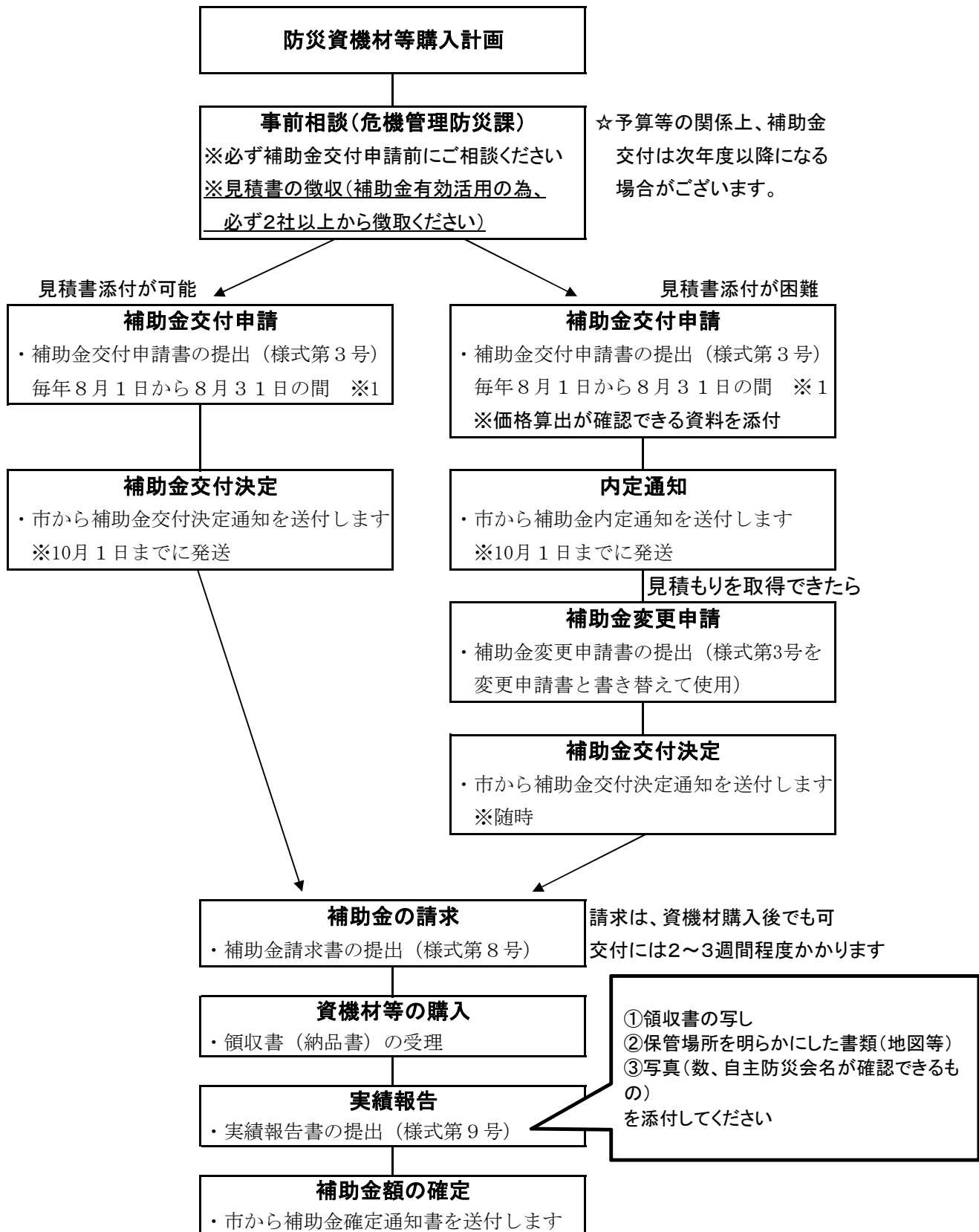
なお、補助対象となるのは、原則として自主防災組織の活動で使用するために防災倉庫に設置する資機材です。

そのため、備蓄食料や各世帯に配布を目的とする資機材(各世帯で備蓄するものを含む)については、補助対象とならないことを申し添えさせていただきます(ヘルメット、腕章、街頭消火器等は除く)。

また、事前相談(補助対象品目の確認など)は随時行っておりますので、お気軽にご相談ください。

危機管理防災課
電話952-1294
FAX952-6780

防災資機材等補助金交付申請手続きの流れ (H19.7～)



※1 要綱運用細則第2条第2項参照

三郷市自主防災組織補助金交付要綱運用細則

平成 21 年 4 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この細則は、三郷市自主防災組織補助金交付要綱（平成 12 年告示第 147 号。以下「要綱」という。）第 11 条の規定により、防災資機材の購入に係る補助金の手続きについて必要な事項を定めるものとする。

(申請期間)

第 2 条 要綱第 6 条第 1 項第 2 号による防災資機材等購入補助金交付申請のうち防災資機材に係る申請は、毎年 8 月 1 日から 8 月 31 日までとする。

2 前項の期間に受けた申請に対する交付決定後、要綱第 4 条の適用ができるときはこの限りではない。

(添付書類)

第 3 条 要綱別表第 4 で規定する防災資機材等購入に関する見積書は、2 以上の者から徴し添付するものとする。

2 前条の見積書が、申請期間等の関係で添付困難なときは、価格の算出が確認できる資料を添付し申請できるものとする。

(内定通知)

第 4 条 前条第 2 項により申請したときは、要綱第 7 条第 1 項第 2 号による防災資機材等購入補助金交付決定通知の前に、防災資機材等購入補助金内定通知書（様式第 1 号）により内定通知をするものとする。

2 前項により内定通知を受けたときは、前条第 1 項の見積書を添付し防災資機材等購入補助金変更申請書を要綱第 6 条に準じて申請するものとする。この場合において、前記の変更申請書は、要綱第 6 条第 1 項第 2 号の様式第 3 号を変更申請書と読み替えるものとする。

(交付決定通知・内定通知)

第 5 条 要綱第 7 条第 1 項第 2 号及び前条第 1 項に規定する通知は、毎年 10 月 1 日までに発送するものとする。

2 前条第 2 項による防災資機材等購入補助金変更申請書に基づく要綱第 7 条第 1 項第 2 号に規定する通知は、変更申請後随時通知するものとする。

附 則

この細則は、公布の日から施行する。

附 則

この細則は、平成 21 年 4 月 1 日から施行する。

災害ケーススタディ

とっさの判断! 君ならどうする?



監修

東京学芸大学教授
日本安全教育学会理事長 **渡邊 正樹**

対象と単元

【特別活動】

- 学級活動 (2) 日常の生活や学習への適応及び健康安全
- 学校行事 (3) 健康安全・体育的行事

【総合的な学習の時間】

- 【道徳】 ○主として集団や社会ののかかわりに関すること

DVD 66,000円(税抜) [C#0800]

解説書 ワークシート 防災カード (PDF資料)

PDF資料を利用するときは、マイコンピュターを開きDVDドライブのアイコンをクリックし、「解説書.pdf」、「ワークシート.pdf」、「防災カード.pdf」などのファイルを表示してください。



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

災害ケーススタディ

とっさの判断! 君ならどうする?

東日本大震災を始め、竜巻や噴火、土砂崩れなど日本各地で災害が頻発しています。災害は場面を選ばずに襲ってきます。災害に対する被害を最小限に食い止めるためには、児童生徒自身が、災害発生時に、自ら当事者として自覚的に行動し、避難行動をすすめることが重要です。そのためにも、日ごろから子どもたち自身の防災マインドを高めることが大切です。

防災を「習し」の手法で教えるのではなく、防災について考えることを日常化し、いつ何時でも災害に対応できる、ポジティブアプローチの防災教育が必要です。

学校では、教科学習の中で防災について教える時間を確保するのが難しい状況もあります。そこで、弊社は学校の限られた時間の中でも使いやすい映像教材としてこのDVDを開発しました。具体的な災害のケースを分割して多数取り上げ、ケーススタディとして想定し、その場でどうすべきか考えさせるDVDとしておりますので、使いやすく実践的な内容になっております。

特徴 1

地震・津波を始め、いろいろな災害についての基本情報を細分化して取り上げ、伝えたい内容を絞ってピンポイントに教育できるように構成した。

特徴 2

児童自身が、自ら考え行動する意識を養う教材として工夫した。

特徴 3

授業時間を使っての指導だけでなく、朝のショートホームルームや朝礼などの短い時間を使った場合でも効果的に使える教材として開発した。

特徴 4

地震と津波についてはロングバージョンも制作し、使い勝手の良いものにした。

特徴 5

各コンテンツを前半と後半に分け、間に指導時間を挟むことによって、生徒の興味・関心をひきつける内容とした。



収録 コンテンツ

「地震だ!!身を守れ! 教室にて」	(前半2分47秒・後半2分01秒 計4分48秒)
「地震だ!!身を守れ! 通学路にて」	(前半2分47秒・後半2分13秒 計5分00秒)
「地震だ!!身を守れ! 自宅にて」	(前半2分42秒・後半3分15秒 計5分57秒)
「津波だ!!身を守れ! 通学路にて」	(前半3分01秒・後半3分23秒 計6分24秒)
「津波だ!!身を守れ! 公園にて」	(前半4分03秒・後半3分32秒 計7分35秒)
「台風だ!身を守れ! 台風・集中ごう雨・土砂災害」	(前半2分30秒・後半5分20秒 計7分50秒)
「雷・たつまきから身を守れ!」	(前半3分39秒・後半5分09秒 計8分48秒)
「雪害を学び身を守れ!」	(前半4分34秒・後半3分41秒 計8分15秒)
「火山を学び身を守れ!」	(前半5分43秒・後半3分36秒 計9分19秒)
「地震だ!!身を守れ!」(ロングバージョン)	9分18秒
「津波だ!!身を守れ!」(ロングバージョン)	12分40秒



協力 ・ 釜石市郷土資料館
・ 海上保安庁
・ 防災科学技術研究所 E-ディフェンス
・ 雪崩・地すべり研究所
・ 東京消防庁
・ 気象庁
・ 杉並区立済美小学校校長 小田容弘

プロデューサー 中鉢裕幸
構成・演出 山口多美子
CG デジタルスタジオ・ジャパン
音楽 清水真紀

制作協力 株式会社クリックス
企画・制作 東映株式会社 教育映像部

2015年作品 p.

関東営業推進室 東京都中央区銀座3-2-17 〒104-8108 ☎03-3535-3631
関西営業推進室 大阪市北区梅田1-12-6 〒530-0001 ☎06-6345-9026
広島出張所 広島市中区橋本町5-2 〒730-0015 ☎082-511-2066
福岡出張所 福岡市博多区中洲4-3-18 〒810-0801 ☎092-262-3101

●お買い上げは……